

## 助成先: 福島県災害ボランティアセンター

助成額 : 31,800,000 円

使いみち : ボランティア保険、放射能測定器、事務所備品整備費、災害 VC 通信費、ホームページ制作費、ボランティアバス運行経費



寄付者へのメッセージ

東日本大震災では、福島市でも震度 5 強を観測し、市内では停電や断水、ガソリンなどの燃料不足や食料不足も重なりました。福島県社会福祉協議会では、地震発生当日、直ちに県社協災害ボランティアセンターを設置し、各市町村社協の被害状況を電話などで確認、翌日には被害の大きい地域を中心に現地調査を実施しました。

準備金の支援を受けてホームページを開設し、ボランティアセンター通信の発刊などに活用させていただきました。震災当初、テレビや新聞、インターネット上では福島第一原子力発電所事故についての報道ばかりがなされ、ボランティアに対する情報や活動状況について

情報を発信する場がありませんでした。情報誌にボランティア活動保険への加入方法や福島県の地図を掲載し被災者の皆さんに喜ばれました。

今後は在宅被災者や応急仮設住宅入居者、県外避難者に対する長期的、継続的支援が求められています。皆様からのご寄付を有効に使わせていただき、より一層の被災地復興に向けて全力で取り組んでいきます。



災害ボランティアセンターにエアコンを設置